

# 特別支援学級 英語科 学習指導案

日 時 平成24年11月21日(木) 6校時

場 所

学 級

授業者

## 1 単元名

Day and night ?

What time do you get up ? 何時に起きる？

## 2 単元について

### (1) 教材について

中学校学習指導要領の外国語の目標は、「外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くことや話すことなどの実践的コミュニケーション能力を養う」とある。また、特別支援学校学習指導要領の英語科の目標は「外国語に親しみ、簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる」とある。

英語に親しみ、英語で表現できる実践的な運用能力を養い、英語を用いてコミュニケーションを図るために、まずは「聞くこと」「話すこと」を授業の中心とし、興味・関心をもって授業に臨めるようにしたいと考えている。

中学校に入学し、興味をもって英語の教科書を手にしているため、教科書を使いながらも、細かなステップを踏むために、松香フォニックス研究所で出している *Key pals* を使って授業を進めている。

この単元では、これまでの学習で覚えた数字を使った時間の言い方と、動詞の使い方を数多く身につけさせたいと考えている。

### (2) 生徒について

高機能自閉症である本生徒にとって、言語分野での理解は難しいという面もあるので、関心・興味のある分野から英語になれ親しんで、使えるようになってほしいという願いをもっている。

これまでの英語の授業の中で、教師の英語をくり返して発音したり、毎時間繰り返し聞いている英文には英語で答えられるようになってきている。アルファベット、単語は見ながら書くことができ、英文はノートに書いた英文を写すことはできる。また、自分の興味のある昆虫や生物については、英語でどう表現されるのか辞書を使って調べ、発音したりしている。英単語の意味については、理解が図られるものとそうでないものがあり、得意な絵で表現させてみることで確かめることを多くとりいれている。そして、単語や数字のカードに本生徒が描いた絵を取り上げて、教材としても利用している。

ローマ字が定着しているために、かえって英語の綴りが発音を邪魔しているところがあるので、文字を介さない口頭練習を数多く取り入れるようにしている。その後、書く活動も入れて、少しずつ英語の綴りと音の関係が分かるように無理なく進めていきたいと思っている。

### (3) 指導について

テキストの絵を使って、自分自身の一日の流れを英語で発表できるようにさせ、興味をもっているキャラクターを設定してその人物の一日を考えることで、無理なく動詞の数を増やしていきたい。

AETの先生との口頭練習で、自分自身の一日を英語で正しく発音させ、その後キャラクターの一日を考える。そこで出てくる新しい動詞は、その流れに沿った絵を描かせることで理解を確かめ、無理なく動詞の数を増やしていきたい。また、既習の数字の言い方も併せて思い出させたい。

得意の絵をいれたゲームボードを完成させ、楽しいゲームの中で、英語で時刻を尋ねたり答えたりできるようにし、新しい動詞を増やしていきたい。

### 3 単元の目標

#### (1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度

- ・意欲的に、英語で時刻を尋ねたり答えたりすることができる。

#### (2) 表現の技能

- ・I (動詞) at (時刻) . の文を使って一日の生活を英語で説明することができる。

#### (3) 理解の能力

- ・対話を聞いて、その内容を捉えたり質問に答えたり、相手の情報を理解することができる。

#### (4) 言語や文化についての知識・理解

- ・一日の生活の中で、習慣の違いなどをAETの先生に尋ねることができる。

### 4 単元の学習と(評価基準)と家庭学習の内容

学習過程	時配	主な学習内容	評価規準
Day and night  What time do you get up?	家	身の回りで使われている英語の数字をさがしてくる。	【復習】関心・意欲
	1	・時刻を英語で言えるようにする。 ・一日の流れを英語で表現するときの基本的な動詞を調べる。	・英語で表現している。(表) ・意欲的に調べている。(意)
	家	自分の一日の流れ(生活時間)を日本語で書いてくる。	【予習】関心・意欲
	1 (本時)	・What time ~ ? に It' s ~. で正しく答える。 ・自分の1日の生活を英語で説明する。 ・学習した英語を使って興味のあるキャラクターの1日の生活を英語で表現する。	・正しく発音している。(表) ・正しく表現している。(表) ・既習の内容を使って英語で一日の生活を表現している。(理)
	家	自分の興味のあるキャラクターが、何時に何をするか、あと一つ日本語で考えてくる。	【予習】関心・意欲
	2	・What time ~ ? It' s ~. の会話をする。 ・AETの先生の一日を聞き取る。 ・作ったゲームボードで、ゲームをする。	・意味を理解して会話している。(理) ・正しく聞き取っている。(理) ・意欲的に活動している。(関)

## 5 研究主題と本時の授業との関わり

研究主題 「確かな学力の育成 ～授業と家庭学習のサイクル化を通して～」

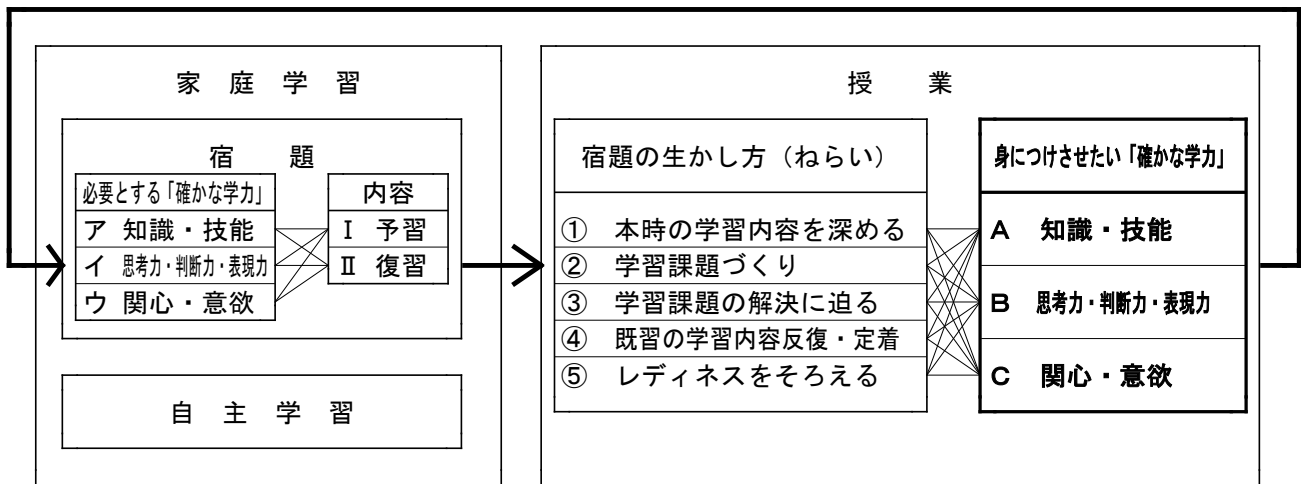
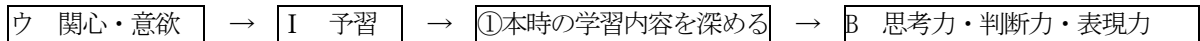


図 岩泉中における授業と家庭学習の具体的なサイクル

### (1) 本時で身につけさせたい確かな学力

表現の技能、理解の能力

### (2) 本時の授業と家庭学習のサイクルパターン



### (3) 授業構想

5月から、授業後に必ず宿題を出して、次の時間にノートを点検するというのを始めている。1学期はアルファベットを書くことから始まり、単語を書くことなど、復習を中心に宿題を出してきた。しかし、文字を介さない口頭練習を多く取り入れるようになった2学期からは、興味・関心を伸ばす課題を出したいと考え、英語で何なのか気になった単語をノートに書きとめるような形で予習的な課題を出している。

また、口頭練習を多く取り入れるために、2学期からできるだけAETの先生に授業に来ていただくようにした。本校では毎週木曜日がAET訪問日で、1校時目が打ち合わせの時間となる。その時間の数十分を本生徒のためにあて、AETの先生との口頭練習を行なっている。教師の英語に対して、同じ言葉を繰り返すのか、尋ねていることに英語で答えるのか、混乱の原因のひとつになっていたことも、AETの先生が加わり3人になることで解消されるようになってきた。また、数字の練習になってからは発音も難しくなり、AETの先生の発音や口の動き、大きなジェスチャーなども本生徒にとっての理解を大いに助け、意欲的な活動につながっている。

本時ではあらかじめ自分の一日の流れを宿題として書かせ、授業で英語に表現できるようにさせたい。また授業の中で興味のあるキャラクターの一日を考えさせ、英語と絵で表現できるようにさせたいと考えている。さらにもう一つ何時に何をするか日本語で考えてくることを宿題として出し、本時の授業の内容と関連させ、興味を継続させて次時につなげたい。

## 6 本時について ( 2 / 4 )

### (1) 目標

- ①自分の1日の生活を、英語で説明することができる。 【表現の技能】  
 ②興味のあるキャラクターの1日の生活を英語で説明することができる。【理解の能力】

### (2) 展開

段階	学習活動 (宿題関連は□)	指導上の留意点	評価規準
導入 15分	1 あいさつを行う。 2 Q & A Q: Are you ~ ? A: Yes. or No. 3 これまでの復習をする。 4 学習課題を確認する。	・緊張をほぐしながら、いつもの通りの体調の確認をする。  ・カードを使って数字の言い方、動詞の復習をする。	
I (動詞) at (時刻) . を使って一日の生活を英語で説明しよう。			
展開 30分	5 宿題の確認をする。  6、自分の一日について、AETの先生の質問に時刻を正しく答える。  7 自分の一日について英語で表現する。  8 I (動詞) at (時刻) . を使って興味のあるキャラクターの一日を英語で説明する。  9 出来た表を見ながらキャラクターの一日を英語で説明する。	・Q & Aの見本をみせ、言い方の確認をさせる。  ・AET の先生の後について繰り返し、その後一人で発表する。  ・出てきた新しい動詞を英語ではどう表現するかAETの先生に確認する。 ・絵で表現させることで理解の確認をはかる。	自分の一日の流れ (行動) を書いて準備している。  What time ~ ? に It' s ~. で正しく答える。 【表現の技能】  自分の一日の生活を英語で説明する。 【表現の技能】  一日の生活を英語で表現する。【理解の能力】
まとめ 5分	10 本時のまとめと次時の宿題を確認する。	・宿題と次時の学習について連絡する。	何時に何をするか、もう一つ日本語で考えてくることを宿題とする。

7 板書計画

Today's Goal

I 動詞 at 時刻 .  
を使って ○○の 一日の生活を英語で説明しよう。

起きる  
朝食を食べる  
学校へ行く  
学校から帰る  
勉強する  
お風呂に入る  
夕食を食べる  
テレビを見る